

## 2) CLT 等新たな木質建築部材利用促進・定着委託事業

### 2) — 1 CLT 等新たな木質建築部材利用促進・定着委託事業（国による開発）【持続可能】

研究開発期間（平成 30 年度）

〔担当者〕 中島昌一

直交集成板の日本農林規格に則った製造条件の範囲内でも、CLT 構造の建築関係基準等では適用外とされる製品仕様があることから。汎用性・効率性に優れた建築関係基準を整備するため、本研究開発課題は、CLT 強度試験データの追加的収集・分析を行い、CLT の普及促進を図ることを目的とする。

特殊な層構成として、5 層 5 プライ CLT を対象に、ラミナの繊維方向をその平行層に平行に積層する 5 層 6 プライ CLT、ラミナ繊維方向を平行層に直交させて積層する 6 層 6 プライ CLT の 2 種類について、面内せん断実験を実施した。いずれもこの条件でも告示式は実験結果を安全側に評価していることが確認された。